

公益財団法人 U ビジョン研究所

第2期 事業計画

～2017年10月1日から2018年9月30日～

今年度は公益財団法人の認定を受けて2年目を向かえます。
今年度の事業計画の目標は、認証施設を拡大することに力を入れて、官民連携を強化し、広く全国にPRしていくようにします。

また、自治体主導の第三者評価の特養ホームにおける受審率が6,41%と低迷しており、その重要性について制度においても提案・説明を続けていきます。

事業の柱である「認証」事業は、2014（平成26）年度に策定した中長期計画においては年度期間がNPO法人と公益財団法人では6ヶ月のズレがあるため、2018年3月までに10施設増やすことが策定されております。現在、認証施設は5施設あり、1施設の認定取得はすでに日程も確定しているため達成は、6施設になります。

目標から見ると4施設は達成できていないこととなりますが、2施設においては、現在、研修で取り組み中です。あと1施設については地域密着型施設で開設して1年経過したところですので、あと1年半はかかります。合計で9施設は予定されています。10施設の目標達成まであと1施設ですが、PRをさらに強化して、今年度に達成できるよう努めていきます。

「講師派遣」事業の昨年度の実績は、年間契約7ヶ所（計22回）でしたが、今年度は9ヶ所（計28回）を予定し、単発依頼の昨年度の実績は8ヶ所でしたが、今年度は、12ヶ所とします。（埼玉県は条例で2018年4月から虐待防止法の研修を義務化することを決定。それに伴い、自治体へ講師派遣の案内を配布する）

広報誌は年4回で3月、6月、9月、12月に発行します。
ホームページは更新をタイムリーにできるようにすることと、新しいことも項目として取り入れる予定です。新しい項目とは、入管法の規制緩和や介護技能実

習が認められ、多くの外国人労働者が介護分野業者に入ってくるのが分かっており、その情報や労働環境などについて支援できることを検討していきます。

教育・研修事業は、トップマネジメントセミナーを高知県宿毛市にある豊寿園で開催します。

調査・研究事業は、前年度に太陽生命助成金に申請したものが 9 月末には可否が判明します。

賛助会費と寄附金は、公益法人に認定されたことに伴い「所得税控除」「法人の場合は損金算入が可能」東京都民の場合「都民税控除」を受けることができるようになったことで、寄附金や賛助会員を増やしていき社会貢献に寄与していく活動につなげていきたいと思えます。

基金は 5 つの基金があります。今後、ご遺産やご遺贈が基金として活用されることを市民に発信し、社会貢献活動がさらに広がっていただけるようにします。

高齢者の介護に関する知識が必要であるためそれを、基金を使って無料で講座できればと考えています。

事務局においては、産休中の職員が保育園の申請をする予定で復帰する気持ちに込えられるように、事業を展開していきます。現在、勤務は週 30 時間で、残業はほとんどなし。非常勤は夏休み U ビジョン研究所から 3 日間、有給で休みがあります。年末年始は 12 月 25 日から翌年 1 月 5 日まで 12 日間の休みがあります。

理事長 本間郁子

事業計画

会員費	個人賛助会員	380,000 円	38 名 (現在 34 名)
	法人賛助会員	1,700,000 円	17 法人 (現在 14 法人)
寄附金		200,000 円	
認証事業		4,555,000 円	認証：風の村、龍生園、KOBE 須磨きらくえん、祝の郷の 4 ヶ所。 抜き打ち調査：ケアホーム中山ちどり、ケアハウス中山ちどり、豊寿園の 3 ヶ所。
講師派遣事業		6,865,000 円	豊寿園、祝の郷、札掛の里、風の村、KOBE 須磨きらくえん、リバプール、龍生園、みなみ風、中山ちどり。 単発：総合健康財団依頼、埼玉県虐待防止研修を義務付ける条例を制定に PR など
広報誌・PR 活動		広報誌年 4 回発行 PR：自治体や社会福祉法人 (6 月、9 月、12 月、3 月) 認証施設の県庁やその他、兵庫県庁、虐待が多い県などへ提案、説明	
教育・研修事業		150,000 円	2017 年 11 月 17 日予定 開催場所：高知県宿毛市豊寿園
出版等事業		5,000 円	新しい出版の予定はないため現在の出版物を販売
調査・研究事業		585,500 円のうち、500,000 円の助成金を申請。	